

第8回全九州高等学校総合文化祭福岡大会書道部門

実施要項

- 1 目的 九州地区高等学校における生徒の創造活動の向上充実を図り、文化活動の健全な発展と芸術文化の振興に資することと、書表現の一層の向上を図り、高校生の書道文化への関心を高めることを目的とする。
- 2 主催 九州高等学校文化連盟、福岡県高等学校芸術・文化連盟、九州国立博物館
- 3 主管 九州高等学校文化連盟書道専門部、福岡県高等学校芸術・文化連盟書道専門部
- 4 参加資格 九州各県高文連加盟校に在学中の者で各県から推薦された生徒及び作品（各県10名、合計80名）
- 5 日程 令和6年12月13日（金）
12:00～13:00 受付（福岡市民会館 大ホール）
13:00～14:00 総合開会式（福岡市民会館 大ホール）
令和6年12月14日（土）
8:30～9:10 受付・準備
（福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）メインアリーナ）
*8:30以前の館内への入場は不可
9:10～12:20 席上揮毫大会
（福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）メインアリーナ）
14:30～16:45 生徒交流会（九州国立博物館 ミュージアムホール）
令和6年12月15日（日）
9:30～10:45 作品講評会（福岡市美術館 ミュージアムホール）
11:00～12:00 表彰式・閉会式（福岡市美術館 ミュージアムホール）
12:00～15:00 席上揮毫大会作品鑑賞
（福岡市美術館 レクチャールーム・アートスタジオ）
- 6 席上揮毫大会 (1) 日 時 令和6年12月14日（土）9:10～12:20
(2) 会 場 福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）メインアリーナ
〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2丁目1-4 TEL: 092-611-1717
- 7 生徒交流会 (1) 日 時 令和6年12月14日（土）14:30～16:45
(2) 会 場 九州国立博物館 ミュージアムホール
〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4丁目7-2 TEL: 050-5542-8600
(3) 内 容 絵馬の揮毫および博物館内観覧
(4) 材 料 費 1人あたり 1000円
※県代表者で取りまとめの上、当日受付で支払
- 8 作品講評会 (1) 日 時 令和6年12月15日（日）9:30～10:45
(2) 会 場 福岡市美術館 ミュージアムホール
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 TEL: 092-714-6051
(3) 内 容 書道展作品の講評
講師 福岡教育大学 教授 和田圭壮先生
- 9 閉会式（表彰式含む）
(1) 日 時 令和6年12月15日（日）11:00～12:00
(2) 会 場 福岡市美術館 ミュージアムホール
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 TEL: 092-714-6051

- (3) 内 容 表彰式 (席上揮毫大会入賞生徒)
閉会式 (次期開催県 (沖縄県) あいさつ)
※席上揮毫大会作品鑑賞 (12:00～15:00 福岡市美術館レクチャールーム・アートスタジオ)

10 書道展

- (1) 日 時 令和6年12月10日(火)～12月15日(日)
開館時間 9:30～17:30
- (2) 会 場 福岡市美術館 ギャラリーA・E
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 TEL:092-714-6051
- (3) 書道展作品規格 ①縦作品・横作品 縦横自由
仕上がり寸法 16平方尺 (15066cm²) 以内。
但し、縦は8尺 (240cm)、横は6尺 (180cm) 以内。
②篆刻・刻字 縦横自由
仕上がり寸法 170cm×55cm 以内。
- (4) 種 別 漢字、仮名、漢字仮名交じりの書、篆刻、刻字、その他。
- (5) 様 式 ①額装、軸装 (仮巻き不可)、パネル
※本年度2×8尺の軸装は展示可。事前に専門委員長を通じて連絡のこと。
②搬入後、直ちに展示が出来る状態であること (額装・パネルには、ワイヤーをかける金具をつけ、さらに紐もつけること)。また作品が剥がれないよう装丁すること。
- (6) 出品点数 各県代表10点 (8県合計80点)
- (7) 表 彰 各県代表作品全員に賞状 (九州高等学校文化連盟賞) を与える。
- (8) 搬 入 令和6年12月9日(月) 指定された時間帯に、各県で一括して下記搬入先へ搬入する。業者に期日および時間帯を指定。【厳守】
10:00～11:00 福岡・佐賀・大分・長崎
11:00～12:00 熊本・宮崎・鹿児島・沖縄
※各学校で書道部門出品票・作品梱包表示票 (書道様式②) のコピーを作品裏面右上および外箱の表裏に必ず添付して下さい。
※破損がないように必ず梱包をしてください。
※作品の取り扱いには慎重な注意を払うが、不慮の事故等について、主催者は、その責任を負わないものとする。
※書道様式②のコピーを各県高文連事務局あるいは専門委員長(事務局)に提出して下さい。
- (9) 搬 出 令和6年12月15日(日) 指定された時間帯に、各県が指定した業者が福岡市美術館で作品を受け取ること。
18:30～19:00 熊本・宮崎・鹿児島・沖縄
19:00～19:30 福岡・佐賀・大分・長崎

【搬入先】 福岡市美術館
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 TEL:092-714-6051

【搬入出 問い合わせ先】
書道展 (搬入出) 担当 福嶋 千波 (ふくしま ちなみ)
〒814-8510 福岡市早良区西新6-1-10 福岡県立修猷館高等学校
TEL:092-821-0733 FAX:092-822-6564 E-mail:fukushima-c3@fku.ed.jp

11 参加・出品申込書

(1) 作成上の注意

学校名: 〇〇県立 (市立) 〇〇高等学校、私立の場合は 〇〇高等学校 と略さずに記載してください。
作品題名: 書道様式②・③ で統一してください。

(2) 参加校提出分

提出するもの	提出締切	提出先
共通様式② 部門共通参加申込書	11月8日(金)	各県高文連事務局

書道様式① 書道部門参加申込書	原本	11月8日(金)	各県専門委員長 (事務局)
書道様式② 書道部門出品票 ・作品梱包表示票	原本、コピー1部 作品写真(画像)はカラーで印刷されていること		
書道様式③ 展示作品意図カード	生徒直筆の原本		
書道様式④ 作品集用写真データ	容量3MB以上 (トリミングなし) 歪み等のないもの		

(3) 各県専門委員長提出分

提出するもの		提出締切	提出先
共通様式① 全九州高総文祭推薦書		11月8日(金)	各県高文連事務局
参加校から提出されたものを集約	書道様式① 書道部門参加申込書	11月15日(金) 【厳守】	福岡大会書道部門事務局 (福岡県立博多青松高等学校・北里)
	書道様式② 書道部門出品票 ・作品梱包表示票		
	書道様式③ 展示作品意図カード		
	書道様式④ 作品集用写真データ		
専門委員長(事務局)が作成	書道様式⑤ 行事参加申し込み一覧表		
	書道様式⑥ 役員・審査員報告書		
	書道様式⑦ 役員・作品運搬報告書		

12 宿泊・申し込み等

宿泊等サポート室：名鉄観光サービス株式会社 福岡支店 担当：伊東、岡田、小林
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5 (紙与博多ビル内)
Tel 092-451-8811 Fax 092-432-3600

13 12月14日(土) 席上揮毫大会・生徒交流会会場への移動について

席上揮毫大会会場および生徒交流会会場への貸切バスを準備します。どうぞご利用ください。(書道様式①に人数を記入)

※ 料金 1人あたり2000円 県代表者で料金をとりまとめ当日受付で支払

14 著作権に関する取り扱い

作品に関しては、第三者の著作権等の権利を侵害することがないように十分に注意してください。
万が一、権利の侵害から生じる諸請求が発生した場合には、出品高校・県がその責任を負い、大会事務局は一切の損害賠償等の責任を負いません。

15 個人情報に関する取り扱い

大会実行委員会が、参加申込書、総合開会式や部門別行事出演に関する調査および開催に係る運営調査により取得した個人情報(大会参加者の氏名、所属学校名、学年および性別等)は、大会に関する情報提供、PRおよび記録のため、実行委員会が製作する以下の出版物および作品表示に利用します。

- ①大会作品集 ②各部門プログラム ③総合開会式プログラム ④大会記録映像および画像
⑤出品目録 ⑥交流会冊子 ⑦作品キャプション ⑧本県高文連HP 等

なお、個人情報は、本人からの申し出により、出版物等へ利用しないことがあります。

16 一般観覧について

作品展・席上揮毫大会は一般観覧が可能です。席上揮毫大会は入場可能区域を守ってご観覧ください。
生徒交流会・講評会・表彰式・閉会式については、会場の関係で大会関係者のみとし、一般観覧はできません。

17 健康管理・事故防止について

期間中の交通事故や健康管理に十分留意する。必要に応じ、常備薬や健康保険証のコピーを持参する。

18 問い合わせ先・書類送付先

【九州高等学校文化連盟書道専門部（福岡大会事務局）】

福岡県高等学校芸術・文化連盟書道専門部事務局長 北里 敏之（きたざと としゆき）

〒812-0044 福岡市博多区千代1-2-21 福岡県立博多青松高等学校

TEL : 092-632-4193 FAX : 092-632-4199 E-mail : kitazato@fku.ed.jp

席 上 揮 毫 大 会

- 1 日 時 令和6年12月14日(土) 9:10~12:20
- 2 会 場 福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡メインアリーナ)
〒812-0852 福岡県福岡市博多区東平尾公園2丁目1-4 TEL: 092-611-1717
- 3 参加資格 各県代表生徒10名(8県80名)
- 4 日 程 8:30~9:10 受付、更衣、揮毫準備
9:10~9:40 開会式・あいさつ
・福岡県生徒代表(書道部門生徒実行委員長)
・来賓挨拶
・審査員紹介
・各県生徒紹介
・諸注意
・課題配付
9:40~11:40 揮毫
(10:00~10:30 専門委員長連絡会)
(10:40~11:10 審査員打ち合わせ会)
11:40~12:10 提出準備、作品提出、後片付け
12:10~12:20 閉会式
・閉会の言葉
・諸連絡
12:20~13:00 更衣・昼食
13:00~13:20 作品鑑賞会
13:20~ 生徒交流会会場へバス移動(九州国立博物館ミュージアムホール)
(13:45~審査)
- 5 作品規定 ①揮毫時間 2時間(作品選別、押印を含む。準備、片付けの時間は含まない。)
②作品規格 a おおむね12,760cm²以内の面積で考えられる画仙紙であれば縦横自由。
(例) ○1. 75尺(55cm)×7.5尺(232cm)
○2. 3尺(70cm)×5.7尺(173cm)
○3. 7尺(112cm)×3.7尺(112cm)
b 篆刻は24cm×34cm(半紙)以内(縦横自由)。
※必ず申請した大きさ(縦・横・角)で揮毫すること。
申請後の変更は不可とする。
※用紙は、各自持参とする。(色画仙紙、線を引いた画仙紙も可)
線引きは事前に引いたものにも書いても、その場で引いても良いが、
その際は揮毫時間内に終了させること。
※2枚以上の作品(聯様式も含む)は画仙紙に貼付して提出すること。
- ③課 題 課題は会場にて、設定された揮毫開始と同時に配付する。
次の部門ごとの課題の中から一課題選び、揮毫する。
【漢 字】(a)1字 (b)2字 (c)3字 (d)4字
(e)5字 (f)7字 (g)10字 (h)14字
(i)五言絶句 (j)七言絶句
(k)五言律詩 (l)七言律詩
【仮 名】(m)短歌 (n)俳句

【漢字仮名交じり文】(o)短歌 (p)俳句 (q)詩文《10字程度》
(r)詩文《20字程度》 (s)詩文《50字程度》

【篆 刻】漢字に準じる。

※ 課題とおりの文字数で揮毫し、題名を書いても構わない。また、課題(k)・(1)のみ、同一詩形に限り2課題を揮毫しても良い。

※ 漢字については、旧字体・新字体のどちらを使用しても良い。

※ 仮名部門のみ、漢字・仮名の交換可とする。

(m)短歌・(n)俳句については、10課題までの揮毫を自由とする。

④押 印 提出作品には必ず自用印を押印する。(学校印・部印・他人の自用印等は不可)

6 持 参 品 書道用具一式(用紙は各自持参。印、印泥なども含む。)、字典、筆記用具、着替え、雑巾、ビニール袋(用具等の片付用)

7 審 査 等 審査は、揮毫大会終了後「審査員」8名によって行う。賞を「第1席」、「第2席」、「第3席」、「優秀賞」とする。

8 注意事項 ①揮毫時間中は、係職員以外のフロア内立ち入り禁止。撮影で立ち入りが必要な場合は、各県1名(固定)とし、指定された時間内と場所(自県のみ)で許可をする。
②筆、硯等を洗う場所はない。また、洗面所のそのための利用はできない。
③揮毫時、床を汚さないよう十分配慮すること。フロア保護のため、開催県でビニールシートを敷くのでその上で揮毫をすること。
④揮毫中の途中退席は認めない。(やむを得ない場合は除く)
⑤【別紙1】「書道部門 席上揮毫大会確認事項」を熟読すること。

席上揮毫大会審査手順

- 各県専門委員長にて各県審査員1名を選出し、参加申込書にて提出する。
- 審査は非公開とし、審査会場への立ち入りは禁止する。
- 審査員8名は、各県作品10点中4点(合計28点)を選び、審査用紙に○印を付ける。但し、自県は審査対象外とする。
- 審査用紙の○印を集計し、各県上位4点を選び「優秀賞」以上を決定する。同点の場合は、他県7名の審査員で挙手により決定する。その際、「作品規定」に違反していないかチェックを行い、違反がある場合には順次入れ替えを行う。
- 「優秀賞」以上32点に「通し番号」をつけ、自県を除いた28点に「5段階」の得点を記入する。
※ 5段階の目安
5 3名(10.7%) 2 6名(21.4%)
4 6名(21.4%) 1 3名(10.7%)
3 10名(35.7%)
- 「5段階」の得点を集計し、以下の賞を決定する。
※ 各賞の名称とその数
第1席 1作品(第1位)
第2席 3作品(第2位~第4位)
第3席 6作品(第5位~第10位)
優秀賞 22作品(第11位~第32位)
上位より決定し、同点の場合は挙手により決定する。
- 上位10点を並べ、審査員全員で「課題」等に違反がないか確認を行い、最終決定する。(規定違反は優秀賞へ繰り下げ)
※ 県の偏りは考慮しない。
※ 著しい誤字・脱字が確認された場合は課題違反とし順次入れ替える場合もある。
- 審査員は10作品の講評を記入し、審査講評を行う審査員代表者(前年度開催：大分県)に提出する。
- 審査の際、オブザーバーとして前年度開催県(大分県)の専門委員長(または前年度審査員)が同席するが、直接審査には関わらない。ただし、決選投票において票数により順位が決定しなかった場合は審査員の同意を得て、オブザーバーを加えて順位を決定する。決選投票において票数により順位が決定しなかった場合は審査員の協議により決定方法を決め、順位を決定する。
※ 審査を円滑に進行するため、開催県より数人の職員を審査補助員として配置する。審査補助員は、準備・集計・作品整理・作品並べ等の作業にあたる。

生徒交流会

- 1 日 時 令和6年12月14日(土) 14:30~16:45 (受付 14:10~)
- 2 会 場 九州国立博物館 ミュージアムホール
〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4丁目7-2 TEL:050-5542-8600
- 3 趣 旨 「絵馬の揮毫および博物館内観覧」
博物館の文化交流展(常設展)の観覧および各県代表生徒10名(8県80名)が、10班(1班8名)に分かれて絵馬の揮毫・交流を行います。
- 4 日 程 13:20~ バス乗車・アクション福岡発
14:00~14:30 受付 *材料費は各県でまとめて納めてください。
14:30~14:35 開会行事
14:35~14:45 自己紹介・大宰府天満宮歴史クイズ
14:45~15:05 「絵馬に墨書しよう!」
15:05~15:15 後片付け・閉会行事・諸連絡
15:15~16:45 九州国立博物館常設展観覧・太宰府天満宮参拝・絵馬奉納
16:45~ 集合・バスへ移動
- 5 当日について

【当日持参するもの】

- ①絵馬揮毫用の大筆・小筆(こちらで準備した木書液を使用。磨墨して揮毫したい生徒は硯の持参をお願いします。)
- ②書く内容を事前に考えてきてください。
(題材は自由です。)
- ③材料費(絵馬代)1000円。 ※県代表者で取りまとめの上、当日受付で支払

【揮毫手順】 スクリーンでの説明及び各班一斉に行います。

【開催県で準備するもの】

- ・絵馬(大サイズ(高さ8.5cm×幅14cm)80枚…一人一つずつ)
- ・練習用半紙1/2サイズ(400枚…一人5枚ずつ練習用として)
- ・ティッシュ、毛氈、文鎮、豆皿、水差し他

【参考図】

表



裏(揮毫する面)



作品講評会 表彰式・閉会式

- 1 日 時 令和6年12月15日(日) 9:30~11:00
- 2 会 場 福岡市美術館1階 ミュージアムホール
〒810-0051 福岡県福岡市中央区大濠公園1-6 TEL: 092-714-6051
- 3 日 程 9:00~ 9:30 受付
- 【作品講評会】**
9:30~ 9:35 開会の言葉
挨拶(福岡県高等学校芸術・文化連盟書道専門部会長)
講師紹介
講師 福岡教育大学 教授 和田圭壮先生
9:35~10:43 書道展作品の講評
10:43~10:45 閉会の言葉
10:45~11:00 休憩
- 【表彰式・閉会式】**
11:00~11:05 開会の言葉
11:05~11:25 席上揮毫大会成績発表及び作品講評(大分県審査員)
入賞者及び作品紹介
11:25~11:50 表彰
・書道展作品:沖縄県生徒代表(次期開催県)
・揮毫大会作品:第1席・第2席・第3席
11:50~12:00 次期開催県代表生徒あいさつ(沖縄県)
開催県お礼の言葉(福岡県生徒実行委員長)
閉会の言葉
- 【揮毫大会作品鑑賞会】**
12:00~15:00 福岡市美術館 レクチャールーム・アートスタジオ